

私は何を読むか

宮本百合子

青空文庫

「デカブリストの妻」 ネクラーソフ作 谷耕平訳 新星社

最近深い感銘をもつてよみました。特に公爵夫人ヴァオルコーンスカヤをよんで、途中で巻をおくことが出来ませんでした。日本の詩人たちは詩のこのような力についてどんな感想をもたれるでしょうか。ネ克拉ーソフはロシア民族的なものがたり詩譚の伝統をこの詩に新しい価値で生かしていると思いました。

附記 谷氏はしたしみぶかく漢字制限を使用されています。

〔一九四八年四月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第三十巻」新日本出版社

1986（昭和61）年3月20日初版発行

初出：「書評」

1948（昭和23）年4月号

入力：柴田卓治

校正：土屋隆

2007年11月30日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

w.aozora.gr.jp/) で作られました。入力、校正、制作にあたつたのは、ボランティアの皆さんです。

私は何を読むか

宮本百合子

2020年 7月12日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>